

令和4年度 第1回学校評議員会会議録

岩手県立杜陵高等学校

1 目的

本会議は、岩手県高等学校学校評議員設置要綱に基づいて開催し、学校の運営について意見を求めるものである。

2 日時

令和4年7月6日（水）15：00～16：45

※15：00～15：30 1・2部6校時の授業見学

3 会場

本校大会議室

4 内容 進行：副校長

- (1) 校長挨拶
- (2) 令和4年度学校経営方針について（校長）
- (3) 定時制概況説明（副校長）
- (4) 通信制概況説明（副校長）
- (5) 意見交換（意見、要望、感想など）

5 出席者

<学校評議員>

職名	氏名	役職
学校評議員	黒田大介	岩手日報社編集局報道部専任部長兼編集委員
学校評議員	平井加代子	フリーアナウンサー
学校評議員	柴田勇一	NHK盛岡放送局コンテンツセンター長
学校評議員	本山敬祐	岩手大学 教育学部 准教授
学校評議員	吉田真雄	雑貨店「YOSHIDA LIFE」オーナー

<学校職員>

職名	氏名	担当
校長	高橋正浩	
副校長	菊池治	定時制1・2部
副校長	熊谷道仁	定時制3部（所用のため欠席）
副校長	朝倉雄大	通信制
事務長	秋山武	

6 その他

- (1) 資料については、一週間前に学校評議員に送付した。

【送付資料】学校経営計画 スクール・ポリシー 学校要覧 学校案内 学習の手引き(定・通) 進路の手引き(定・通) 生徒会誌(定・通) PTA会報 同窓会報

7 質疑応答内容

Q：総合的な探究の時間の説明の中に「盛岡市をモデルに」とあるが、これはどういうことか。

A：新学習指導要領では地域との協働が重要視されているが、本校の生徒は全県下から来ており、特定の地域との協働が行いにくい。そこで、まず、学校のある盛岡市をモデルにして、盛岡市

の取り組みや抱える課題について学習する。その上で、自分の暮らす町と比較対照させ、より良い市民生活のあり方について考えさせるのが目的である。

Q：通信制の生徒会誌を見ると最初は不安だったが、友達ができてよかったと書いている生徒が目につく。学校が人間関係を結ぶのにいい場となっているのではないか。

A：スクーリングを同じ内容で週3回行っているが、複数登校する生徒もいる。その理由の一つは友達に会う楽しみがあるからだ。また、学校としては行事への積極的な参加を呼びかけており、生徒間の繋がりを持つ機会を作っている。

Q：1年次の入学生が少ないが、生徒数が少ないのは問題か。

A：少子化に伴う生徒数の減少は、本校に限らず、県下全域での大きな課題となっている。少人数による個に応じたきめ細やかな指導は大切だが、やはり生徒数は学校の活性化に繋がるので、たくさん入学して欲しい。

Q：他の学校で登校できなくなり、杜陵高校に転学し、現在、目標を持って学校生活を送っている生徒がいることを知っている。このような丁寧な指導を行っていることをもっと知ってもらいたい。

A：本校はベテランの先生が多い。また、単位制のため、少数での授業がほとんどだが、生徒一人ひとりがしっかり理解できているかゆっくり確認しながら丁寧に指導を行っている。

Q：各教室にエアコンが入っていたが、使用状況はどうか。

A：現在、基準を設けて、室温が30度を超した場合に28度設定でエアコンを使用している。

Q：ICTの活用状況はどうなっているか。定通教育とICTとの将来性をどのように考えているか。

A：昨年度、全県立高校にWi-Fiとプロジェクター、スクリーン機能のある黒板、生徒用端末が整備された。本校の教員も、今、その活用へ向けて取り組んでいるところである。まだ、電子黒板機能の活用が多いが、今後、他校の事例等を参考に指導の充実を図りたい。

A：通信制でのレポートの提出は郵送となっている。ICTの活用については、今後更に検討していきたい。

Q：YouTubeを活用したOn Line授業への取り組みはどうか。

A：全体としては取り組んでいない。教室でのきめ細やかな対面指導が本校の生徒には適している。ただし、個人的に授業の動画を撮影している先生はいる。

Q：県外の生徒を募集し、授業料を免除にすることはできないか。

A：授業料は県の規定による。県外の生徒募集を行っている高校は市町村が支援している。

Q：盛岡少年刑務所の入学式が初めて報道されたが、何か反響はあったか。

A：全国の少年刑務所で高校卒業認定の教科指導を行っているのは盛岡と松本の2箇所であるが、特に本校には反響はなかった。

Q：杜陵高校の良さをもっと宣伝して生徒を増やして欲しい。

A：生徒数の増加はクラブ活動や生徒会活動など学校の活性化・魅力化に繋がるので、生徒数が増えるよう努力していきたい。御協力をよろしくお願ひしたい。

校長より：今日は貴重な御意見をありがとうございます。いただいた御意見を今年度の学校経営に活かして参ります。今後とも、何かございましたら、気軽に御連絡をいただきますようお願いいたします。